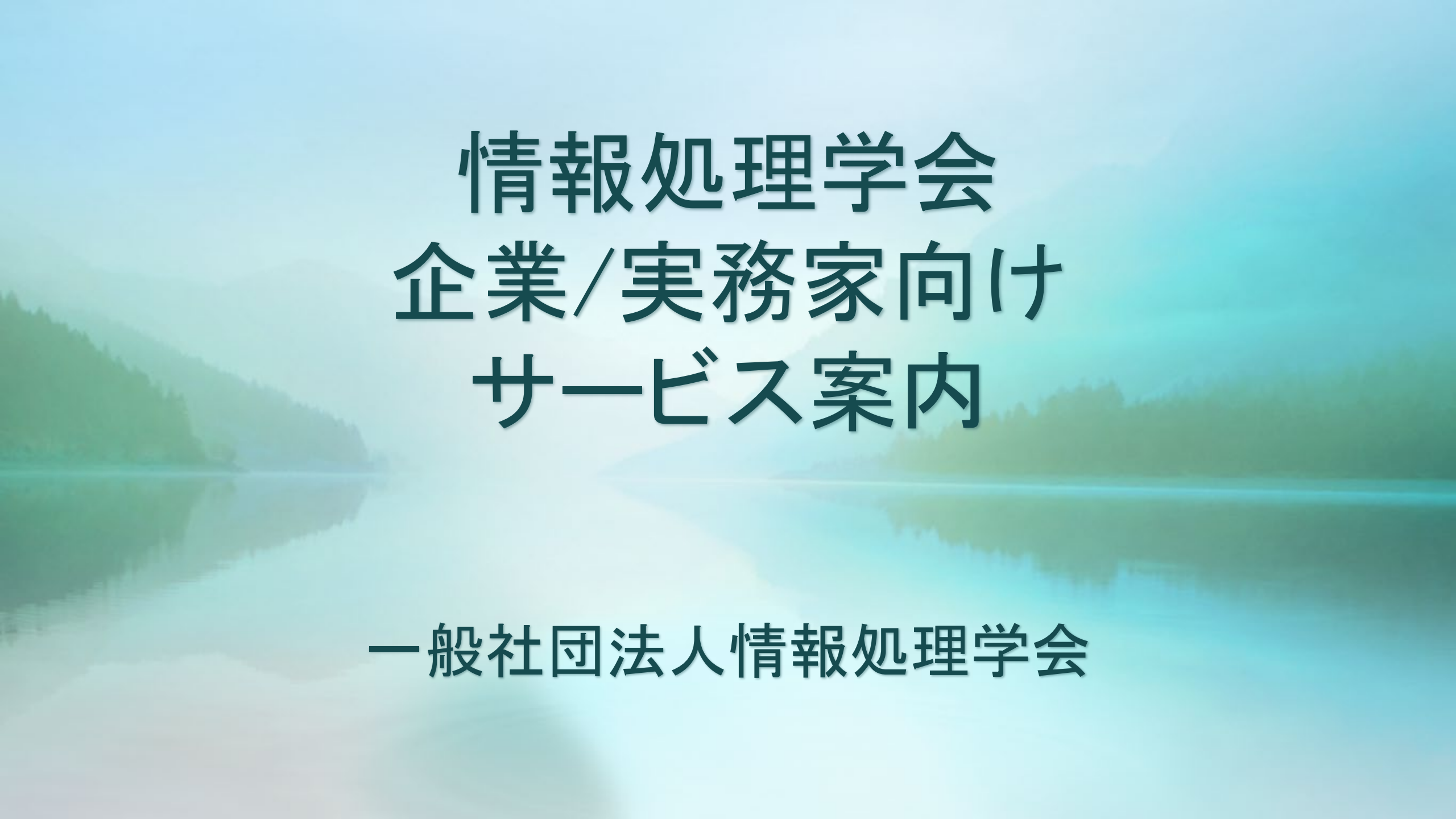


The background of the slide is a soft-focus photograph of a calm body of water, likely a lake or a wide river. The water reflects the surrounding environment, which includes dense green forests on the banks and misty, rolling hills in the distance. The overall color palette is cool and serene, dominated by light blues, greens, and whites, creating a peaceful and professional atmosphere.

情報処理学会 企業/実務家向け サービス案内

一般社団法人情報処理学会

目的：コンピュータとコミュニケーションを中心とした**情報処理に関する学術、技術の進歩発展と普及啓蒙**を図り、**会員相互間**および**関連学協会との連絡研修の場**となり、もって**学術、文化**ならびに**産業の発展に寄与**する。

沿革

1960年 創立（1963年 社団法人）
2010年7月 一般社団法人に移行

会員

20,990名

2025年2月末現在

名誉会員	45名
正会員	14,056名
学生会員	3,497名
ジュニア会員	3,392名
賛助会員	258社（640口）

支部

8支部

- ・ 41 研究会: 3領域 150回/年
- ・ シンポジウム：20回/年
- ・ 全国大会：春 3日間、4,200名参加
- ・ FIT：秋 3日間、2,400名参加
- ・ 連続セミナー：12回/年、延800名
- ・ ITフォーラム：1回/年、300名
- ・ 国際会議：5回/年
- ・ 会誌：月刊、320記事 2,000ページ
- ・ 論文誌 3種：月刊、420論文/年
- ・ 書籍：IT Text 22誌、14,500部

企業/実務家向けサービス一覧

最新情報の入手、発信

連続セミナー/短期集中セミナー

ITフォーラム

情処ラジオ

論文誌デジタルプラクティス

企業向けサイトライセンスサービス

規格賛助員制度

産学界への貢献

人材育成、ネットワーキング

CITP企業認定制度

賛助会員との交流会

就職インターンシップ情報誌

ジュニア会員サポーター

イベントサポーター

メールニュース広告

自社のアピール



連続セミナー / 短期集中セミナー



連続セミナー



短期集中セミナー

目的	産業界の視点から関心度の高いテーマについてセミナーを開催します
対象	技術の最新状況を把握したい産業界の実務家、産学の研究者等
概要	• 連続セミナー • 産業界(実務家)の視点から関心度の高いテーマ、注目のテーマ、技術の先進性に富んだテーマを取り上げます • 最前線で活躍されている講師を招き、年12回のセミナーを開催します（有償; 12回のうち、特定の回次のみの聴講も可能） • 短期集中セミナー • 産業界向けに時事性が高く、社会的関心度の高いテーマを取り上げ、1～2日程度の集中セミナーを開催します
リンク	連続セミナー 短期集中セミナー

各回 2 時間
×
全 12 回開催

参加はチケット制!!

12枚一括購入が断然
おトク!
興味がある回を絞って
6枚or2枚or1枚から
の参加もOK。

＊スポンサー募集＊

連続セミナー 2024
ではスポンサーを募集しております。



ITフォーラム

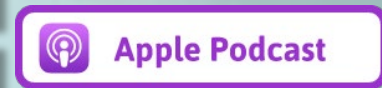
目的	ITの幅広い課題について、多くの方が議論できる 開かれたコミュニティ
対象	産業界の事業者、技術者、学会の研究者など
概要	- 現在、以下の3つのITフォーラムが活動しています： サービスサイエンスフォーラム サービスに関する科学的アプローチや今後について事例ベースで議論 コンタクトセンターフォーラム お客様像把握による高付加価値な業務実現に関する科学的方法論 CITPフォーラム CITP認定者同士の交流を通じた自律的な質の向上を図る場 - 年1回「ITフォーラム」イベントを開催します（次回は2025年2月7日を予定）
リンク	ITフォーラム サービスサイエンスフォーラム コンタクトセンターフォーラム CITPフォーラム



情処ラジオ



目的	ダイバーシティを考える情処ラジオでは、いろんな方の声を聞いています
対象	ITに関わる働き方やダイバーシティ等に関心がある全ての方々
概要	• 毎回20分程度で、フリーな対談を行っています • YouTubeチャンネルほか各種メディアで無料で聞けます • 出演者も募集しております公式LINEからご連絡お待ちしております • コンテンツ例 (一部抜粋、youtube) • <u>介護業界とICTから研究に興味を持った社会人</u> (26:47) • <u>マイコンBASICマガジンに投稿していた小学生の今</u> (19:41) • <u>研究者になってガッツリ儲けたい？M1の学生</u> (21:50) • <u>外国のアカデミアに行きたいD1の学生</u> (15:12)
リンク	情処ラジオ Info-WorkPlace委員会



情処ラジオ公式LINE

<https://lin.ee/zFoxAhP>



論文誌デジタルプラクティス



デジタルプラクティス

目的	実践で得られた経験と、経験を一般化した有用な知見を共有する
対象	実践経験をアピールしたい/他の知見を知りたい産業界の実務家
概要	2種類の形態を通して、皆様のプラクティスを発信します - 論文誌 トランザクションデジタルプラクティス (TDP) 投稿されたプラクティス論文を査読者により審査し、採録論文を掲載します - 会誌 デジタルプラクティスコーナー デジタルプラクティス専門委員会が企画し、執筆者に執筆を依頼します - デジタルプラクティス論文とは以下の知見を表現した論文です (1) 自らの経験に基づく (2) 新規性よりも有用性を重視した (3) 再利用可能な (4) 論理性を持つ
リンク	デジタルプラクティス



企業向けサイトライセンスサービス

目的	情報処理学会に集まる最新の研究成果を企業で活用できます
対象	最新の 研究成果 の活用に関心のある企業
概要	- 企業内の指定されたIPアドレスの範囲内で、ID、パスワードなしに情報処理学会電子図書館のコンテンツにアクセスできます - 利用者や利用端末数の制限はありません - 次の3誌がサービスの対象となります - 論文誌ジャーナル - 論文誌トランザクション - 研究報告 - 提供価格（年度額）は賛助会員口数、会員数、従業員数にて算定します
リンク	企業向けサイトライセンス





規格賛助員制度(情報規格調査会)

目的	ITに関する標準規格をつくり、情報技術の発展を支えています
対象	産業界の技術者、研究者など
概要	• ISO/IEC JTC 1で議論される情報技術に関する国際規格の審議、およびこれに関する調査研究、国内規格の審議などを行い、標準化に寄与します • 情報規格調査会の専門委員会・小委員会に参加することによって、ISO/IEC JTC 1の標準化活動に加わることができます • 規格賛助員に加入するには年会費が必要となります
リンク	規格調査会 規格賛助員一覧

CITP企業認定制度



目的	企業の国際的な技術力を証明し、社員のスキル向上を支援します
対象	IT社内資格制度を有し、技術者の更なる成長を目指す企業
概要	・ 自社制度を情報処理学会に申請いただき、学会が審査します ※ 所定の費用がかかります ・ 企業認定されると、自社資格の保有者がCITPに認定されます ・ 認定社員にCITP認定証を学会より発行します (企業認定のほかに、個人ごとに認定する個人認証制度もあります) ・ CITP認定証はオープンバッジ形式です ・ 本CITP制度は、ソフトウェア技術者資格に関する国際標準規格「ISO/IEC 24773:2019」に適合しており、国際的に通用します
リンク	CITP認定情報技術者 企業認定制度 個人認定制度



CITPの対象範囲 (赤枠内)

ITスキル標準	
レベル7	世界で通用するプレイヤー
レベル6	国内のハイエンドプレイヤー
レベル5	企業内のハイエンドプレイヤー
レベル4	高度な知識・技能
レベル3	応用的知識・技能
レベル2	基本的知識・技能
レベル1	最低限求められる基礎知識



賛助企業との交流会

賛助企業との交流会

目的	賛助会員・サポーター企業間の情報交流を促進します
対象	賛助会員、サポーター企業、CITP認定企業、個人会員、非会員(条件付き)
概要	- 賛助会員・スポンサー企業様の3大ニーズ - 新鮮で信頼性の高い先端技術情報を知りたい - 学会関連企業と交流して自社の事業を広く知ってもらいたい - 優秀なIT人材を採用したい - これらのニーズの一助となるべく「賛助企業との交流会」を実施 - 自社の事業や技術の発信、他の賛助企業についての情報収集等に活用いただき、賛助会員同士の交流を深めていただきたいと考えております
リンク	賛助企業との交流会 賛助会員の入会方法 賛助会員一覧

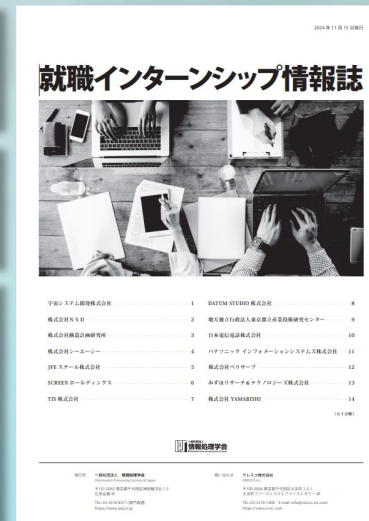


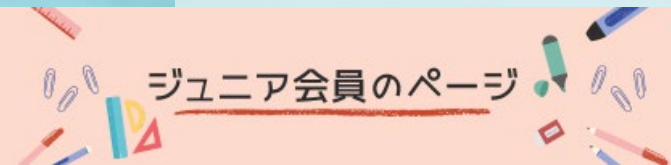
就職インターンシップ情報誌



就職インターンシップ
情報誌

目的	インターンや就職に関して企業と学生会員を繋ぎます
対象	インターン・就職情報を 学生会員 に直接アピールしたい企業
概要	・ 就職インターンシップ情報誌を年3回（4月号、7月号、12月号）発行しております ・ 冊子は会誌「情報処理」に同封し、学生会員へ配布いたします。 ・ 学会Webサイトにも公開し、メールでも学生および大学就職課にご案内いたします。 ・ 優秀なIT人材を採用したい企業様からの記事掲載のお申込みをお待ちしております ・ 賛助会員の場合は、割引額を適用いたします
リンク	<u>就職インターンシップ情報誌</u>

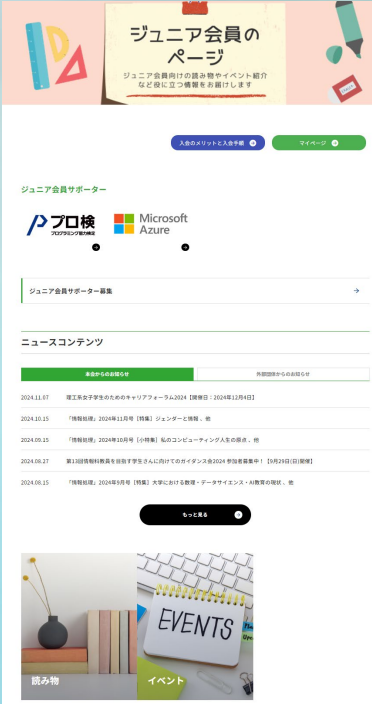




ジュニア会員サポーター



目的	将来のIT情報業界を支えるジュニア会員を育成します
対象	ジュニア会員の支援、ジュニア会員へのアプローチに関心のある企業
概要	- ジュニア会員育成にご協力いただける企業、団体に有料でご登録いただいています - サポーター特典は次のとおりです ① バナー表示とリンク：1口1バナーです ② チラシ配布：ジュニア会員向けのイベント会場で配布できます オンライン開催や中止の場合は、代替サービスを提供します ③ 外部団体からのお知らせコーナーやためになる外部サイトに情報を掲載できます
リンク	ジュニア会員のページ ジュニア会員サポーター



ジュニア会員対象者

- ・ 小中高校生
- ・ 大学学部3年生以下
- ・ 高等専門学校専攻科1年生以下
- ・ 短期大学生
- ・ 専門学校生



第87回全国大会

イベントスポンサー

目的	学会主催イベントをご支援いただき、参加者に企業をアピールします
対象	学会イベントのご支援、参加者へのアプローチに関心のある企業
概要	• 全国大会、FITなど大規模イベントの開催時には、スポンサーを募集しております • 参加者に直接アピールする機会です • 全国大会およびFITと連続セミナーをぜひご検討ください ＜第87回 全国大会のスポンサー例＞ • ゴールド／シルバー／ブロンズ • インダストリアルセッション • ランチョン • 出展 • メディア • 中高生情報学研究コンテスト • IT情報系キャリア研究セッション • AI TECH TALK
リンク	第87回全国大会スポンサー募集

第87回全国大会 ゴールドスポンサーの特典

- 大会Webページ、プログラム、講演論文集へのロゴ表示
- 大会会場「ご自由にお取りください」コーナーへの資料・パンフレット等の陳列
- 講演論文集への広告掲載（ご希望により）
- 無料参加枠（1口につき5名）
- インダストリアルセッションの場をご提供（ご希望により）
- 出展ブースのご提供（ご希望により）



メールニュース広告

メールニュース広告

目的	本会会員等に配信している「IPSJメール」に広告を掲載できます
対象	情報処理に関心のある個人への 広報 を希望する企業
概要	• 本会会員が主な読者です • ターゲットを絞った広告に最適です • 配信数：約45,000通（原則毎週月曜日配信） • 読者層：本会会員および非会員 • 形式：テキストのみ。等幅半角70字×5行。URLを入れてください • 掲載位置：ヘッダーのみ • 掲載料：会誌広告、印刷物同封サービス併用あり/なしで異なります • 賛助会員は20%割引
リンク	メールニュース広告

広告見本

— [広告] —
■■■ ○○セミナー ■■■
開催日時：1月10日（火）・11日（水）・12日（木） 13：00～17：00
会場：○○コンベンションセンター
会費：情報処理学会会員の方には割引があります。
詳細はこちらをご覧ください： https://www.....com/
— [広告] —



情報処理学会の賛助会員 (年会費: 5万円/1口)

<https://www.ipsj.or.jp/>

2025年2月19日現在



賛助会員サービス

- ・ 賛助会員一覧への掲載とリンク
- ・ 会誌「情報処理」の冊子配布
- ・ 「論文誌ジャーナル」の年間購読、購読員制度の利用が可能
- ・ 研究会登録が可能(**口数分無料**)
- ・ 本会イベント参加費は会員価格で提供
- ・ 本会発行図書の販売価格は会員価格で提供
- ・ 「ジュニア会員のページ」への記事掲載

★ IPSJ賛助企業との交流会へ参加講演

★ 賛助会員の広告割引サービス

★ WKX(Web Knowledge Xpo): 賛助会員優待サービス

詳細はこちら⇒<https://www.ipsj.or.jp/member/service-sanjo.html>



賛助企業との交流会

＜賛助会員・スポンサー企業様の3大ニーズ＞

- ・新鮮で信頼性の高い先端技術情報を知りたい
- ・学会関連企業と交流して自社の事業を広く知ってもらいたい
- ・優秀なIT人材を採用したい

このようなニーズの一助となるべく、「**IPSJ賛助会員との交流会**」を企画いたしました。

より多くの企業様に賛助会員にご入会いただき、交流を深めていただきたいと考えております。

お知り合いの企業様にもぜひお勧めくださいますようお願いいたします。

■ 賛助会員の入会方法⇒https://www.ipsj.or.jp/nyukai_sanjo.html

■ スポンサー申込方法

第87回全国大会(募集中)⇒<https://www.ipsj.or.jp/event/taikai/87/>

FIT2024(募集予定)⇒<https://www.ipsj.or.jp/event/fit/fit2025/>

連続セミナー(募集予定)⇒https://www.ipsj.or.jp/event/seminar/conti_seminar.html



賛助会員の広告割引サービス

賛助会員の皆様には次の広告に関して割引価格を適用いたします。

- 会誌「情報処理」の掲載広告: 通常価格の**20%割引**
- 会誌「情報処理」への印刷物同封: 通常価格の**20%割引**
- Webサイトバナー広告: 通常価格の**20%割引**
- メールニュース(**会誌広告とのセット価格あり**): 通常価格の**20%割引**

会誌「情報処理」への広告

⇒<https://www.ipsj.or.jp/magazine/ad/magkoukoku.html>

Webサイトバナー広告⇒<https://www.ipsj.or.jp/ad/banner.html>



WKX (Web Knowledge Xpo) 賛助会員向け優待サービス

一般社団法人日本技術者連盟(JEF)が運営する世界の
先端テクノ動画データ約400万本を収録・公開している
「Web Knowledge Xpo」を2022年12月より
賛助会員の皆様に**無料でご提供**を開始いたしました。
(正会員の皆様には2022年8月から提供中です)



■ 利用方法⇒ https://www.ipsj.or.jp/member/sanjo_wkx.html

賛助会員一覧への掲載とリンク

賛助会員一覧に社名を掲載し、
ご登録のURLにリンクいたします。

口数によりWebサイト、会誌へのロゴ掲載サービスも
ございます。

賛助会員一覧

⇒ <https://www.ipsj.or.jp/annai/aboutipsj/sanjo.html>

社名・ロゴ掲載

⇒ <https://www.ipsj.or.jp/member/service-sanjo2.html>



会誌の掲載例



マイページの掲載例



会誌「情報処理」の冊子配布

「情報処理」は毎月ご登録の住所に冊子にてお届けしております。

冊子は無料です。口数と同数まで配布数を指定できます。

2020年11月号より、特集記事を電子図書館内への掲載といたしましたので、冊子内には概要と閲覧方法を掲載しております。

お読みになる社員の方が電子図書館にユーザ登録いただき、チケットコードをご利用いただく方法となります。

電子図書館⇒<https://ipsj.ixsq.nii.ac.jp/ej/>



情報処理総目次⇒https://www.ipsj.or.jp/magazine/contents_m.html

チケットコード利用方法⇒<https://www.ipsj.or.jp/magazine/magazineticket/>



「論文誌ジャーナル」の年間購読が可能

「論文誌ジャーナル」は月刊誌で、電子図書館のみの掲載となります。

個人会員、賛助会員、購読員（大学図書館等）のみ年間購読が可能です。

購読費は有料（年度単位、会員価格）です。

電子図書館の利用は、IPアドレスの登録と法人アカウント（ID／PW）によるログインが必要となります。

法人アカウントは登録口数による端末台数の制限があります。

電子図書館⇒<https://ipsj.ixsq.nii.ac.jp/ej/>

法人アカウントの利用方法⇒<https://www.ipsj.or.jp/e-library/ixsq-2.html>

研究会登録が可能

研究会への登録は、個人以外は賛助会員のみ可能です。

研究会登録費は有料(年度額)で、金額は研究会により異なります。

賛助会員は口数分の登録費が無料扱いとなります。

登録者は登録した研究会が開催する研究発表会に無料で参加できます。

登録者は登録した研究会が主催するシンポジウム等に登録者価格で参加できます。

登録者は登録した研究会の研究報告を電子図書館で閲覧することができます。賛助会員は論文誌ジャーナルと同様に法人アカウントのご利用となります。

2024年度より「スポーツ情報学研究会」を新設しました。

研究会案内⇒<https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/sig-info2024.html>

研究会登録費⇒<https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/torokuhietc2024.html>



本会イベント参加費は会員価格で提供

次のイベントは参加費は有料ですが、会員価格で聴講参加ができます。

全国大会／FIT(情報科学技術フォーラム)

連続セミナー／短期集中セミナー

研究発表会／シンポジウム

ただし、開催内容や共催団体により会員価格が適用外となる場合もあります。

イベント⇒<https://www.ipsj.or.jp/event/event.html>



本会発行図書の販売価格は会員価格で提供

本会が発行または編纂、編集した図書は会員価格で提供いたします。

ただし、「会員価格」の表示があるものに限られます。

全国大会やFITなどの論文集は、開催後のご注文の場合は定価販売となりますので、事前予約や継続購入をお勧めします。

図書販売⇒<https://www.ipsj.or.jp/tosho/tosho.html>



全国大会講演論文集継続購入

⇒https://www.ipsj.or.jp/event/national_conv/renew_subscription.html

FIT講演論文集継続購入

⇒https://www.ipsj.or.jp/event/fit/fit_renew_subscription.html

ジュニア会員のページへの記事掲載

ジュニア会員にとって有益でタイムリーな情報は、外部団体からのお知らせコーナーに無料で掲載し、リンクすることができます。

ジュニア向けの常設サイトについては、ためになる外部サイトコーナーに無料で掲載し、リンクすることができます。

ジュニア会員のページ

⇒ <https://www.ipsj.or.jp/junior/>

ジュニア会員向けWebサイト(ためになる外部サイト)

⇒ <https://www.ipsj.or.jp/member/junior-link.html>



購読員制度の利用が可能

大学図書館向けの購読員制度ですが、賛助会員企業ならこのサービスもご利用が可能です。ただし、購読費が別途必要となります。

次のような場合にご利用いただいております。

- ・賛助会員の登録住所以外の事業所等に「情報処理」を送付する場合
- ・論文誌、研究報告を賛助会員とは別に法人アカウントを希望する場合

購読員の申込方法⇒https://www.ipsj.or.jp/moshikomi_kodokuin.html

※法人アカウントは購読員の登録口数により端末台数に制限がありますので、無制限で利用できるサイトライセンスサービスをお勧めしております。